

庁舎	つくば地区（旭）
受入担当研究室	道路構造物研究部 橋梁研究室
キーワード	橋梁、耐震設計、耐震補強
受入研究課題	道路橋の耐震設計、耐震補強設計の合理化に関する研究
課題内容	橋の耐震性能を合理的に確保するための構造解析手法、新材料やダンパー等を活用した耐震補強など、耐震設計の高度化及び合理化を提案するための研究
関連リンク	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年能登半島地震を踏まえた技術基準等の対応方針（案） (https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/content/001756383.pdf) ・令和6年能登半島地震における当面の復旧に向けた施工方針・留意点骨子（案） (https://www.hrr.mlit.go.jp/press/2023/3/240327dourobukaigikoshi.pdf) ・熊本地震復旧対策研究室5年歩み－平成28年熊本地震の災害復旧現場に設置した国総研研究室の活動－ (https://www.nirim.go.jp/lab/bcg/siryou/tnn/tnn1189.htm)
求められる 関連業務実績	<ul style="list-style-type: none"> ・道路橋の設計、施工に関する業務
研修成果目標	<ul style="list-style-type: none"> ・道路橋の設計基準、補修補強基準に関する総合的な専門知識や技術を取得する。 ・耐震設計、耐震補強設計のための数値解析や既往数値解析・計測事例の調査を行い、耐震補強の品質確保、合理化に必要な事項をまとめた結果を関連学会等で発表したり国総研資料にまとめる。
研究課題の今後の社会への影響について	<ul style="list-style-type: none"> ・道路橋の設計基準、補修補強基準への反映 ・緊急輸送路の耐震補強の推進 ・耐震設計・補強設計技術の国際競争力向上
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・部分係数法による道路橋設計に関する指導 ・耐震補強に関する数値解析や数値解析結果の分析に関する指導 ・被災事例の分析や現地調査の指導 ・論文や国総研資料等のとりまとめ指導
受入研究課題に関するその他の研究室等の有無	無